

# おばけの衣装 (子ども用)



デザイン/山田 あゆみ

サイズ(100~120cm):着丈約60cm

### <使用道具>

ミシン  
ソーイング用具  
クローバー手芸ボンド<フェルト用>  
布用ボンド  
(布用強力ボンド「貼り仕事」  
もしくは  
布補修ボンド<シリコンヘッド>)  
水性チャコペン<紫>  
スピードひも通し  
アイロン

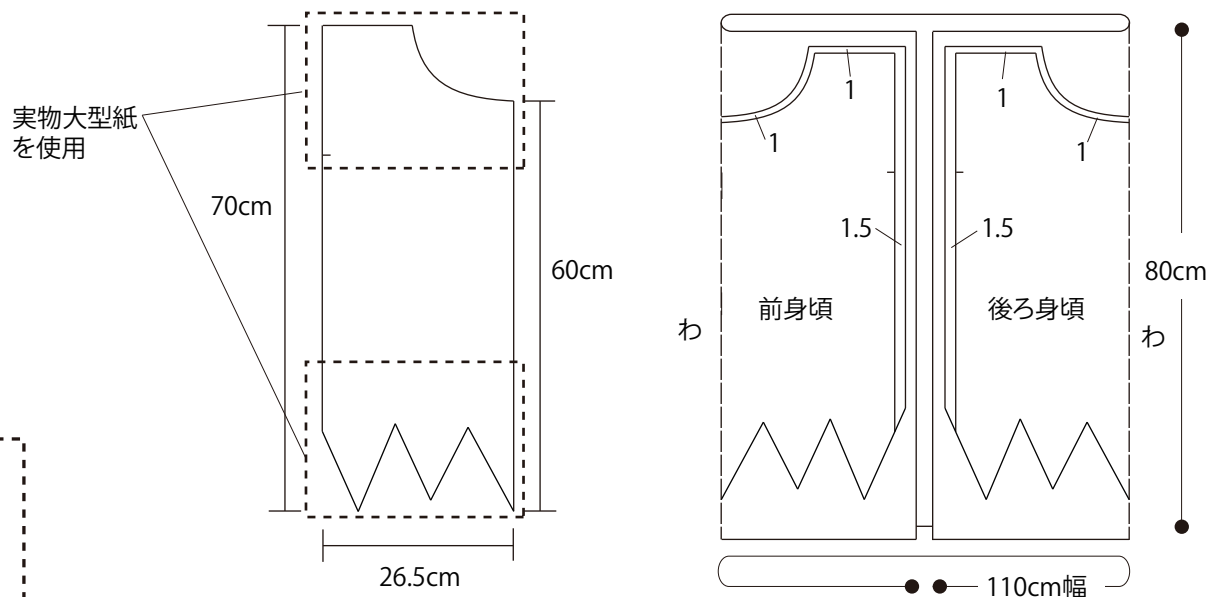
### <材料>

サテン生地(110cm幅) 白 80cm  
フェルト 黒 20cm角  
パイアステープ 白  
(12mm幅・両折れタイプ) 90cm  
ゴム(6コール・5mm幅) 約105cm

### <作り方>

①襟ぐりの部分と裾部分は実物大型紙がありますので、下の図のように全体の長さが70cmになるように胴体部分に線を引き、型紙を作ります。ぬいしろを付けてサテン生地を裁断します。

【生地の裁ち方】 ※身頃の数字はぬいしろ幅(cm)です



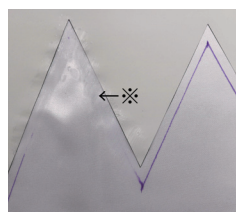
### ★裾のギザギザ部分の裁ち方★

裾は断ち切りですが、ほつれを防止するために布用ボンドで処理します。  
(クローバーの「布用強力ボンド『貼り仕事』」や「布補修ボンド<シリコンヘッド>」がおすすめです。)  
生地に型紙を写し、線に沿ってボンドを薄く塗り広げ、ボンドが乾いたら生地をカットします。  
(ボンドが染みるので、生地の下に紙などを敷く)  
型紙を線の約5mm内側に置き、型紙に沿って約1cm幅でボンドを塗り、乾いてからボンドの内側のきれいなライン(型紙をあてていた部分)から約5mmのところをカットすると仕上がりがきれいになります。

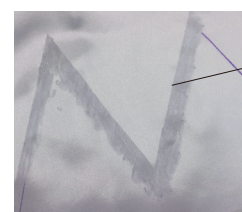
※しるし付けの際に水性チャコペン<紫>を使うと、上からボンドを塗った時にしるしが消えるのでおすすめです。



出来上がり線の5mm内側に型紙をあてる



型紙に沿ってボンドを塗る生地がずれないように注意

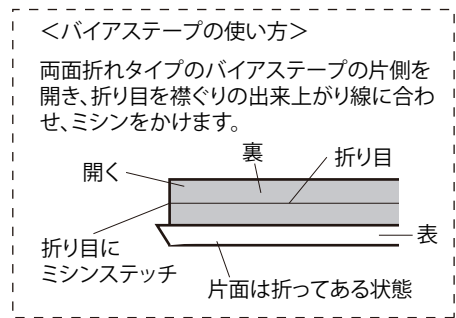
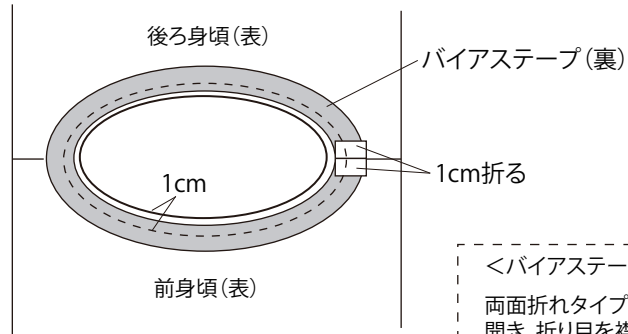


ボンドが乾かないうちに型紙を外す

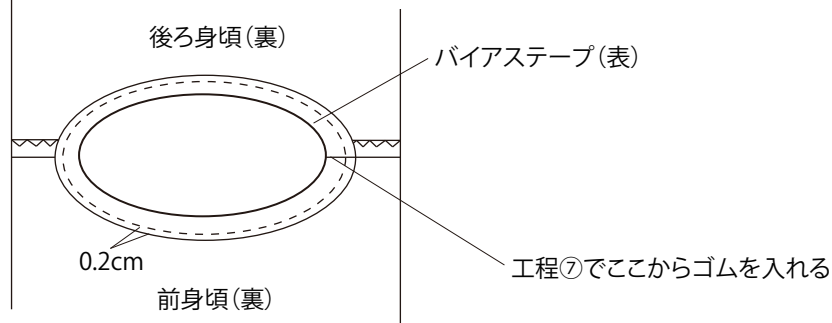
型紙を外すときれいなラインになる。ボンドが乾いたら、このラインから5mmのところをカットする

②前身頃と後ろ身頃を中表に合わせて肩を縫い、  
2枚一緒にジグザグミシンをかけます。  
ぬいしろは後ろ身頃側に倒します。

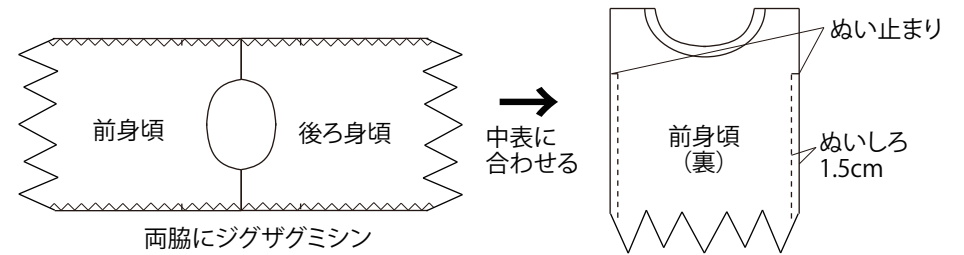
③襟ぐりにバイアステープを合わせて縫います。



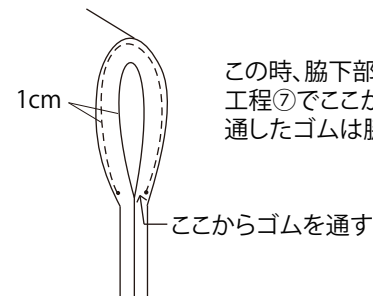
④身頃の襟ぐりの縫いしろを5mmにカットし、  
バイアステープを身頃の裏側へ返してミシンをかけます。



⑤脇にジグザグミシンをかけ、ぬい止まりから裾まで縫います。  
ぬいしろはアイロンで割ります。



⑥袖ぐりは、ぬいしろ(1.5cm)を折り、1cmのところミシンをかけます。



⑦襟、袖にゴムを入れます。ゴムは端同士を結んで、余分はカットしてください。

<ゴムの長さ>

- ・襟…40～45cm
- ・袖…20～30cm×2本

⑧実物大型紙を使ってフェルト(黒)をカットして顔パーツを作り、  
ボンドで貼って完成です。

<実物大型紙>

前後身頃

おばけの口

おばけの目

わ

ぬい止まり

**クローバー株式会社**

おばけの衣装 4-3

前後身頃の裾

わ